## 日本地図学会 2025年度例会「防災ロゲイニングによる防災教育」

日時:2025年6月8日(日)12時30分-17時30分

会場:東京学芸大学附属高等学校(詳細教室は申込者にメール連絡)

東急東横線「学芸大学」駅より徒歩15分、東急田園都市線「三軒茶屋」駅より徒歩20分

主管:日本地図学会 ナビゲーション専門部会 & 防災と地図専門部会



地図に示された防災に関連する場所を巡る「防災ロゲイニング」は、実際に地図だけを頼りにその場所に行くことで、非常時にどの様にそこに行くのか(そこから離れるのか)を体験することができます。また、ベースマップがハザードマップのため、地形などの災害リスクを実際に歩きながら体感できます。

日本地図学会では、ナビゲーション専門部会と防災と地図専門部会による合同例会「防災ロゲイニングによる防災教育」を【2025年6月8日(日)】に開催します。会場の東京学芸大学附属高等学校周辺で、ハザードマップを用いた「防災ロゲイニング」を実体験し、ナビゲーションの重要性や地域のリスク情報の取得など、防災教育について考えます。防災と地図専門部会の宇根寛主査(元・国土地理院)、ナビゲーション専門部会の村越真主査(静岡大学)による解説を交えながらの例会です。参加をお待ちしています。

スケジュール:12時30分 開会(受付は12時15分より)

12時40分 ロゲイニングとは、ハザードマップとは(各専門部会主査など)

14時 フィールドワーク(実際に「防災ロゲイニング」のポイント設定を体験)

16時 防災ロゲイニングによる防災教育の可能性(意見交換会)

17時30分 閉会

参加費:日本地図学会会員、学生は無料、

日本地図学会の非会員は500円(資料代)

申し込みフォーム

